

# 楠原だより

## 降り続く雨

梅雨なのだから、雨が降るのは自然なこととは思いますが、七月に入ってから降り方は異常とも思えるものです。七月四日から降り続けている雨は、九州七県や岐阜県、長野県などに甚大な被害を及ぼしました。「豪雨」「数十年に一度の大雨」「観測史上最大」「大雨特別警報」などの言葉をこの一週間あまりの間に何度も目にし、耳にしました。被害にあわれた方々に、心からお見舞い申し上げます。

長崎県及び五島市においても、六月二十五日には、「一時間におよそ百十ミリという、五十年に一度の大雨」が降り、七月七日には、「大雨特別警報」が発令されました。よそ事・他人事ではありません。子どもたちには、いかにして危険を回避し、自分の身を守るか指導をしていきたいと思えます。

## 夏の足音

雨が降り続けているとはいえ、夏は近づいてきています。一年生が育てている朝顔の花が、先週くらいから次々ときれいな花を咲かせています。子どもたちは毎日水やりなどのお世話に

めざす児童像  
思いやりのある子  
楽しく学ぶ子  
たくましい子

余念がありません。自分のあさが大きくなり、毎日のように花が咲いていくのを見るのが楽しみです。



正門脇に置いてあるプランターのミニひまわりも明るい花を咲かせています。



## 実りの学級園

報告が遅くなりましたが、去る四月二十四日に、本校の学校園・学級園の土の入れ替えを、橋本権土様・橋本末嗣様を始めとする橋本組の皆様のご厚意によって行っていたいただきました。最初はガチガチに固まっていた土も、一雨ごとに細かくなってきました。現在学校園・学級園にはたくさん野菜が実をつけています。また、色とりどりの花々が咲き誇っています。



2組さんが育てている野菜は、日に日に大きく育っています。特にトマトはすずなりです。キュウリも立派です。



学級園の花々もきれいに咲いています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、四月下旬から五月上旬にかけて臨時休校となりました。その時の遅れを取り戻すため、今年の夏休みは例年に比べ短くなります。がっかりしている子もいると思いますが、秋から冬にかけて予想される第二波、第三波に備えて今はできることをできる時にしなくてはなりません。各ご家庭にご協力いただくこともあるかも知れませんが、どうかよろしくお願いいたします。